

令和4年度 清川村立緑小学校 学校経営全体構想

〈学校経営の基本方針〉

- ・大きな変化が速い流れで起こっている今の世界で、自分を信じ、互いを尊重する中で、他者と意思疎通を図り、協調・協働し、創造する力をもって、未来を切り拓いていこうとする力を養う。
- ・ふるさと清川村を愛する心とよりよく生きようとする意志を涵養し、社会と積極的にのかかわり、地域に生きる一人のひととしての自覚を促す。
- ・共生社会の一員として、互いの人権を尊重し、「心のバリアフリー」を体現するとともに、すべての児童が共に学び共に育つ取組（インクルーシブ教育）を推進する。
- ・学校運営協議会を組織したコミュニティ・スクールとして、家庭・地域と連携・協働することにより、三位一体（学校・保護者・地域）となって総体的且つ多面的に子どもの育ちを支える。

学校教育目標「自分を信じ、他者を認め、未来を切り拓いていく児童の育成」

めざす学校像

笑顔とあいさつがあふれる 緑小学校

〈めざす教職員像〉

- ・笑顔であいさつする教職員
- ・本気で児童と向き合う教職員
- ・謙虚に学び続ける教職員

〈保護者・地域社会の願い〉

- ・進んであいさつができるようになってほしい。
- ・勉強や運動に全力で取り組んでほしい。
- ・健康で安全に過ごしてほしい。

めざす児童像

～みんなの合言葉～

キラリ☆輝けみどりの子！

かんがえる子
がんばる子
やさしい子
げんきな子

- よく見聞きし、学び、創造する子
- よく気づき最後までやり遂げる子
- 友だちを思いやる行動ができる子
- 心身ともに健康で笑顔あふれる子

かんがえる子 か	基礎学力の向上と創造的に学ぶ姿勢を育み、指導方法の工夫・改善に努める。 ・「主体的・対話的で深い学び」の視点で授業改善をすすめ、創造的に学ぶ姿勢を育む。 ・ICT 機器の活用による個別学習と協働学習を取り入れた豊かな学びに向けて工夫する。
がんばる子 が	勤労生産的行事などを通して、へこたれず最後までやりとげる態度の育成に努める。 ・特別活動や縦割り班による活動等を通して、自己有用感や協力性を育てる。 ・地域社会の活動や諸行事への参加を促し、郷土の一員として貢献しようとする心を培う。
やさしい子 や	道徳性を育み、自己肯定感を高め、他者を尊重した思いやりのある集団づくりに努める。 ・児童自らが道徳性を育む道徳教育を充実することにより、人権感覚に磨きをかける。 ・インクルーシブの理念に基く仲間づくりにより、自己肯定感を高め「自立と共生」の心を培う。
げんきな子 け	基本的生活習慣の確立や安全教育の充実を図るとともに、体力の向上に努める。 ・基本的生活習慣を確立し、安心・安全を正しく理解し、それらを実践する力を身に付けさせる。 ・日常的に運動することを奨励し、体力向上の取組を計画的に行い、身体能力の向上を図る。

清川幼稚園
緑小学校
緑中学校

説明

承認・意見

連携・協働

学校運営協議会

説明

意見

支援・協力

保護者
地域社会

社会に開かれた教育課程

家庭・地域社会とつながる開かれた学校「コミュニティ・スクール」

～これからの時代を生きる地域の子どもたちのために～